

令和7年度 岩手県一般会計 当初予算要求の概要

令和6年12月24日
総務部 財政課

県では、現在、令和7年度当初予算の編成作業を進めていますが、各部局から提出された令和7年度一般会計当初予算要求の概要を取りまとめましたので公表します。

(単位:百万円、%)

部 局 名	令和7年度当初予算要求額		令和6年度当初予算額		増 減 額		増 減 率	
	①	うち震災対応分	②	うち震災対応分	①－②	うち震災対応分	①／②	うち震災対応分
政 策 企 画 部	748	9	746	9	3	0	0.3	0.4
総 務 部	167,264	1,023	165,838	936	1,427	87	0.9	9.3
復 興 防 災 部	3,096	461	1,911	448	1,185	13	62.0	2.9
ふるさと振興部	20,469	155	18,552	167	1,916	△ 12	10.3	△ 7.1
文化スポーツ部	2,812	1	2,296	1	516	0	22.5	0.0
環境生活部	10,972	58	10,350	59	622	△ 1	6.0	△ 2.1
保健福祉部	142,734	779	136,088	816	6,646	△ 37	4.9	△ 4.5
商工労働観光部	96,937	18,358	108,736	22,493	△ 11,800	△ 4,135	△ 10.9	△ 18.4
農林水産部	56,137	1,177	55,495	1,153	642	24	1.2	2.1
県土整備部	78,080	6,557	72,480	4,897	5,600	1,660	7.7	33.9
I L C 推進局	244	108	243	115	1	△ 7	0.2	△ 6.4
警察本部	30,389	—	29,838	—	550	—	1.8	—
教育委員会	128,847	1,295	126,602	1,371	2,245	△ 76	1.8	△ 5.6
各局・各委員会	4,329	—	3,041	—	1,288	—	42.3	—
計	743,057	29,982	732,217	32,466	10,840	△ 2,484	1.5	△ 7.7

(留意事項)

- 1 上記金額は、各部局から令和6年11月18日に提出された予算要求額について整理したものです。2月県議会定例会への提案に向けて、今後、予算編成作業を進めてまいります。
- 2 各項目について、表示単位未満を四捨五入しておりますので、内訳と合計は一致しない場合があります。

【問い合わせ先】

財政課 細川・西川(電話:019-629-5091)

令和7年度当初予算編成における重点事項に係る主な要求事業

【重点事項1】人口減少対策の強化

・いわて若者活躍支援強化事業費 25.9百万円【R6当初予算額:24.6百万円(+1.3百万円)】〔一部新規〕〔環境生活部〕

若者の活動を発信する機会を創出するほか、新たに若者と地域の交流機会を拡充するとともに、チャレンジしたい若者の主体的な取組を支援します。

・いわて家事・育児シェア普及推進事業費 5.9百万円【R6当初予算額:2.8百万円(+3.1百万円)】〔一部新規〕〔環境生活部〕

男女が協力して家事・育児を行う意識の普及を図るため、官民が連携して、家事育児シェアシートを活用した啓発に取り組みます。

・岩手であい・幸せ応援事業費 55.3百万円【R6当初予算額:55.0百万円(+0.3百万円)】〔保健福祉部〕

“いきいき岩手”結婚サポートセンターの運営による出会いの場づくりなどにより、出会いや結婚を希望する県民を総合的に支援します。

・妊産婦アクセス支援事業費補助 22.2百万円【R6当初予算額:22.1百万円(+0.1百万円)】〔保健福祉部〕

安心して出産できる環境を整備するため、妊産婦の通院等に係る交通費等の負担軽減を図ります。

・いわて暮らし応援事業費 230.7百万円【R6当初予算額:205.8百万円(+24.9百万円)】〔一部新規〕〔商工労働観光部〕

就職マッチングサイトの運営や移住支援金の支給など、移住支援の取組を推進します。

・世界が訪れたくなる東北・岩手広域周遊促進プロモーション事業費 21.5百万円【R6当初予算額:15.1百万円(+6.4百万円)】〔一部新規〕〔商工労働観光部〕

ニューヨークタイムズ掲載を好機として、外国人観光客誘客プロモーションを展開し、東北全体及び本県への周遊・誘客の促進に取り組みます。

・半導体関連人材育成推進事業費 23.2百万円〔新規〕〔商工労働観光部〕

半導体関連人材育成施設を活用し、企業、大学や高専、小中高生等を対象として、幅広い世代の半導体関連人材の育成・確保に取り組みます。

・海業推進モデル事業費 19.9百万円【R6当初予算額:5.4百万円(+14.5百万円)】〔一部新規〕〔農林水産部〕

漁村の活性化や交流人口の拡大に向けた海業の取組について、ビジネスモデルづくり等を支援します。

・クルーズ船誘致プロモーション事業費 12.1百万円【R6当初予算額:8.7百万円(+3.4百万円)】〔一部新規〕〔県土整備部〕

クルーズ船の一層の寄港拡大を図るため、港湾ごとにターゲットを絞ったポートセールス等を行います。

【重点事項2】GX（グリーン・トランスフォーメーション）の推進

・北いわてバイオマス資源活用推進事業費 5.0百万円【R6当初予算額:1.9百万円（+3.1百万円）】〔ふるさと振興部〕

北いわてにおける循環型社会の形成に向け、木質バイオマス資源等を活用した地域経済循環モデルの構築を支援します。

・脱炭素化推進事業費 418.7百万円【R6当初予算額:65.4百万円（+353.3百万円）】〔一部新規〕〔環境生活部〕

温室効果ガス排出量の削減に向け、県有施設に太陽光発電を新たに設置するほか、県民・事業者・市町村等の排出削減の取組を支援します。

・再生可能エネルギー導入促進事業費 152.2百万円【R6当初予算額:137.2百万円（+15百万円）】〔一部新規〕〔環境生活部〕

地域と共生した再生可能エネルギー導入促進に向け、事業者の自家消費型太陽光発電設備等の導入に要する経費を補助します。

・水素利活用推進事業費 13.6百万円【R6当初予算額:7.7百万円（+5.9百万円）】〔環境生活部〕

水素利活用を促進するため、事業者における水素利活用モデル構築に向けた調査のほか、県民・事業者等への理解促進等に取り組みます。

・いわてみどりの食料システム戦略推進事業費 345.8百万円【R6当初予算額:33.4百万円（+312.4百万円）】〔一部新規〕〔農林水産部〕

持続可能な農業を推進するため、栽培体系のグリーン化や有機農業の導入、国際水準GAPの取組等を支援します。

・森林整備事業費補助 529.2百万円【R6当初予算額:526.3百万円（+2.9百万円）】〔農林水産部〕

再造林、保育間伐等の森林整備や花粉発生源であるスギの人工林の植替え等を支援します。

・水産環境整備事業費 366.0百万円【R6当初予算額:260.0百万円（+106.0百万円）】〔農林水産部〕

水産資源の増大、水産物の安定供給を図るため、アワビやヤリイカなど水産動植物の生息場となる藻場等を造成します。

・交通安全施設整備費 1,775.9百万円【R6当初予算額:1,571.2百万円（+204.7百万円）】〔警察本部〕

信号灯器のLED化を推進します。

・校舎大規模改造事業費 1,948.7百万円【R6当初予算額:1,670.8百万円（+277.9百万円）】〔教育委員会〕

老朽化した校舎の照明のLED化等の大規模な改修や設備改修を実施し、教育環境の改善を図ります。

【重点事項3】DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進

- ・救急医療対策費（小児科救急医療体制整備事業費） 99.9百万円【R6当初予算額:11.3百万円（+88.6百万円）】 〔保健福祉部〕
小児医療に係る中核的な病院間でのモバイルツール等を活用した技術指導を推進し、小児科医に対する遠隔医療支援体制の拡充を図ります。
- ・ものづくりAI活用人材育成事業費 10.7百万円【R6当初予算額:6.5百万円（+4.2百万円）】 〔一部新規〕 〔商工労働観光部〕
社会経済環境の変化に対応したものづくり産業の生産性・付加価値向上の加速化のため、産学官連携のもと、AI活用の人材育成に取り組みます。
- ・鳥獣被害防止総合対策事業費 415.7百万円【R6当初予算額:348.1百万円（+67.6百万円）】 〔一部新規〕 〔農林水産部〕
複数のICT機器等を活用した省力的な被害防止技術を実証し、ICT活用による高齢化や人口減少に対応した被害防止技術の普及を推進します。
- ・飼料生産基盤DX推進事業費 6.5百万円 〔新規〕 〔農林水産部〕
自給飼料の生産・利用の拡大を図るため、AI等の活用により飼料生産コストを低減する技術を実証します。
- ・経営体育成基盤整備事業費 3,381.5百万円【R6当初予算額:3,180.6百万円（+200.9百万円）】 〔農林水産部〕
水田の大区画化や排水改良などの生産基盤の整備と担い手への農地利用集積を一体的に推進します。
- ・マーケットイン型サーモン養殖推進事業費 15.0百万円 〔新規〕 〔農林水産部〕
高品質かつ高水温等気候変動に対応した新種苗の開発や、ICT等の活用による種苗の効率的な生産体制を構築します。
- ・いわて教育情報ネットワーク運営費 528.6百万円【R6当初予算額:332.1百万円（+196.5百万円）】 〔一部新規〕 〔教育委員会〕
学習の質の向上や学級・学校運営の負担軽減を図るため、県立学校の安定的な通信ネットワークの環境整備を行います。
- ・公立学校情報機器整備事業費 992.3百万円 〔新規〕 〔教育委員会〕
GIGAスクール構想により整備された義務教育段階の公立学校における児童生徒1人1台端末の更新等を行います。
- ・学校教育DX推進事業費 65.1百万円【R6当初予算額:38.7百万円（+26.4百万円）】 〔教育委員会〕
児童生徒の新たな社会に対応できる資質・能力を育成していくため、ICTを効果的に活用し、学校教育におけるDXを推進します。

【重点事項4】安全・安心な地域づくり

・通信施設管理費 1,065.6百万円【R6当初予算額:72.8百万円（+992.8百万円）】〔復興防災部〕

災害等の非常時における通信手段を維持確保するため、防災行政情報通信ネットワークを次世代システムに更新します。

・指定管理鳥獣対策事業費(ツキノワグマ総合対策) 71.8百万円【新規】〔環境生活部〕

ツキノワグマによる被害防止対策として、生息数の調査や個体数管理のための捕獲等を行います。

・救急医療対策費(救急安心センター事業費) 27.0百万円【新規】〔保健福祉部〕

医療機関の受診や救急車の要請に迷う場合の電話相談窓口(#7119)を設置し、県民の安心を確保するとともに医療機関の負担軽減を図ります。

・農村地域防災減災事業費 855.3百万円【R6当初予算額:854.5百万円（+0.8百万円）】〔農林水産部〕

農業用施設の整備状況や利用状況等を把握し、地域の実情に即した施設の整備、利用及び保全を総合的に実施します。

・治山事業費 1,394.0百万円【R6当初予算額:1,338.3百万円（+55.7百万円）】〔農林水産部〕

山地災害から県民の生命・財産を守り、安全で住みよい県土づくりのため、治山施設を整備します。

・道路環境改善事業費 13,133.8百万円【R6当初予算額:11,871.0百万円（+1,262.8百万円）】〔県土整備部〕

安全で安心な道路交通を確保するため、橋りょうの耐震化や道路防災対策等を行います。

・基幹河川改修事業費 3,184.5百万円【R6当初予算額:2,405.3百万円（+779.2百万円）】〔県土整備部〕

洪水被害の防止・軽減を図るため、河川の改修や河道掘削等を行います。

・港湾施設改良事業費 271.0百万円【R6当初予算額:164.0百万円（+107.0百万円）】〔県土整備部〕

老朽化が進む港湾施設の計画的な維持管理等を推進するため、施設の長寿命化のための改修等を行います。

・災害時学校支援チーム構築事業費 1.6百万円【新規】〔教育委員会〕

県内外で大規模災害等が発生した際に学校教育の早期再開を支援する体制を構築します。